

第 6 号様式（第 5 の 2 関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和 7 年度第 2 回薩摩川内警察署協議会
会 議 日 時	令和 7 年 11 月 27 日（木曜日）午後 2 時～午後 4 時
会 議 場 所	薩摩川内警察署 3 階大会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下 11人 2 警察署 署長以下 10人
<p>（会議の概要）</p> <p>1 開式のことば</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 署長あいさつ</p> <p>4 協議</p> <p>(1) 管内の治安情勢と業務推進状況について</p> <p>(2) 委員からの意見・要望</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>● 峰山小学校の通学路の県道 43 号線上で、歩道のない場所を通るが、スピードを落とさない車や明らかな信号無視の車が見られるので、取締りの強化を望む。</p> </div> <p>（回答）</p> <p>・御指摘の場所である、高江インター近くの県道 43 号線仮屋橋付近は、片側 1 車線であるが、歩道の設置はなく幅員も狭い道路となっている。 児童の安全を守るためにも、現場の状況を確認しながら、交通取締りを実施したい。 道路の改修については、道路管理者の対応になり、すぐに対応することが難しいため、警察としては要望を頂いた取締りを実施していく。 交通指導取締りは、警察にしかできない交通安全対策であるため、今後も事故防止のために取締りを強化していきたい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>● 県道 44 号線沿いの川内北中学校北西側の五差路交差点で、交通量の多い時、国道 3 号線方向からの車両が進めないときがある。青信号の時間を長くしてほしい。</p> </div> <p>（回答）</p> <p>・信号機の時間については、大きく 3 つに分けられる。 1 つ目は、あらかじめプログラムされた時間通りに作動するもの 2 つ目は、交通管制センターにより集中的にコントロールされているもの 3 つ目は、押しボタンや従道路の車両を感知することで切り替わるものになる。 御指摘の交差点は、交通管制センターで集中管理されている交差点になる。 交通管制センターで管理されている場合は、周りの交差点との連携も含めて作動している。 そのため、大きな事故による渋滞、大綱引きや花火大会等のイベントなどで、個別に修正を行うことはあるが、基本的には、交通管制センターで渋滞状況等を確認しながら、随時、最適になるように設定されている状態であり、個別の変更は行っていない。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>● 川内商工高校東門側の市道にある横断歩道が見えづらい。 また、同場所付近は道路振動が発生するため、道路標識の設置をお願いします。</p> </div>	

(回答)

・御指摘の川内商工高校前の東門側の横断歩道は、若干薄くなっており、またその手前の予告標示（菱形の標示）が薄くなっているため、この場所については、補修を申し出る。

また、道路振動については、道路を管理する薩摩川内市等と連携して対応したい。

● 横断歩道のラインが消えていたり、県道の中央線が消えている箇所がある。補修をお願いします。

ア 矢倉町の大型スーパー横のガソリンスタンドと自動車販売会社の間の横断歩道

イ 県道42号線薩摩川内東交番横の横断歩道

ウ 県道42号線入来町浦之名にある建設業者先の横断歩道2カ所

エ 県道42号線旧朝陽小学校から始良市境まで中央線数カ所

(回答)

・ア 当該箇所については、警察でも把握済みであり、年度内には補修工事予定である。

・イ 当該箇所についても把握済みであり、既に補修上申済みである。

・ウ・エ 当該箇所については、業者委託の補修箇所調査で、調査中の箇所であり、同所の調査を依頼している。

● 車内に犬を乗せて、運転させている方がいるが、抱きかかえたままの運転は良いのか。

(回答)

・法律上ペットは物としての扱いとなる。

そのため、ペットの載せ方によっては、道路交通法55条の車両の乗車積載方法違反となる。

膝の上にペットを抱き運転する行為等は、ハンドル操作に影響が出たり、ドライバーの運転行為を妨げるため、乗車・積載方法違反となる。

また、具体的な危険が生じれば、安全運転義務違反となる。

5 諮問・答申

(1) 署長の諮問事項

「うそ電話詐欺（SNS型投資・ロマンス詐欺を含む）の防止対策」

(2) 委員の答申

・高齢者サロンによく参加するが、高齢者サロンでのより積極的な広報をお願いします。

・高齢者に対し、直接広報しているようであるが、詐欺を自分の事としてとらえる高齢者は少ない。そのため、孫から祖父母にメッセージを伝える施策はどうか。つまり小学生等の孫からじいちゃん・ばあちゃんに「気をつけてね」と広報資料を添えるやり方はどうか。

・郵便局と連携し、配達員が高齢者等に「うそ電話詐欺に気をつけてね」等の声かけをしてもらってはどうか。

・うそ電話撃退機能付き電話等をもっと広報してほしい。

・金融機関やコンビニ等での水際対策も重要であるが、ネットバンキングでの送金や投資詐欺等に関する被害防止広報も必要である。

・複合施設「センノウト」では、様々なイベントが実施されているため、そこで、被害防止のキャンペーンをしてはどうか。

・協議会委員も積極的に被害防止キャンペーンに参加したい。

6 閉式のことば

備考